

安全衛生優良企業における安全衛生取組事例シート

企業名	株式会社 SMMプレシジョン
-----	----------------

安全衛生取組事例

1. 5S改善活動

5S活動は職場環境を整え、生産性や効率を向上させることに加え、以下のような目的があります、

整理：不要なものを排除し、必要なものだけを残すことで、作業スペースを確保し、効率を上げる。

整頓：必要なものをすぐに取り出せるように配置することで、時間の無駄を減らす。

清掃：職場を清潔に保つことで、機械や設備の故障を防ぎ、安全性を高める。

清潔：整理・整頓・清掃の状態を維持し、常に整った状態を保つ。

躰：規律を守り、5Sの習慣を徹底させることで、継続的な改善を促進する。

当社では5S活動に「やりにくい作業・やりたくない作業」という視点も加えて取り組んでいます。これにより、職場の安全性や品質が向上し、従業員のモチベーションを高めています。

取り組みを紹介するため別添資料1を参照してください。

以上

5 S改善活動

株式会社 SMMプレシジョン

5 S改善活動の目的について

5 S活動は職場環境を整え、生産性や効率を向上させることに加え、以下のような目的があります。

- 整理：不要なものを排除し、必要なものだけを残すことで、作業スペースを確保し、効率を上げる。
- 整頓：必要なものをすぐに取り出せるように配置することで、時間の無駄を減らす。
- 清掃：職場を清潔に保つことで、機械や設備の故障を防ぎ、安全性を高める。
- 清潔：整理・整頓・清掃の状態を維持し、常に整った状態を保つ。
- 躰：規律を守り、5Sの習慣を徹底させることで、継続的な改善を促進する。

当社では5 S活動に「やりにくい作業・やりたくない作業」という視点も加え取り組んでいます。これにより、職場の安全性や品質が向上し、従業員のモチベーションを高めています。

5 S改善活動の取り組み

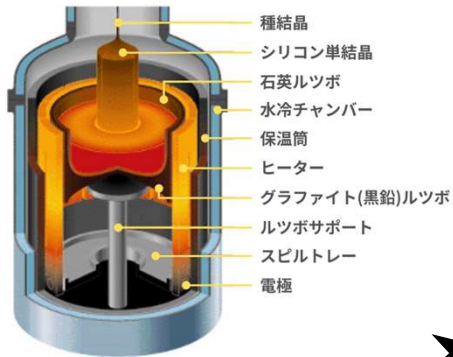
当社では全員参加を基本に改善活動委員会を組織し事務局、活動7チームが半期毎にテーマを選定し、活動計画表を基に活動を行います。また、月1回行われる委員会では「活動中の困りごと」「活動の進捗」が報告され円滑に進むようサポートします。取り組み事例を紹介します。



チーム名	育成①(クリスタルY) サポート：Aさん メンバー：Bさん、Cさん、Dさん	
テーマ目標	重量物作業負荷軽減	
◆今月進捗 < 決定事項等 >	ロープの作り方、太さ試験を8月いっぱい実施。治具寸法を再確認し、治具発注は遅れず。効果確認、活動のまとめを行う。	< 前回まで進捗 > 5月3週より、活動開始。 テーマ選定を行った。 購入品調達し試験開始。 治具作成見積もり依頼し、編み方を対策立案中。 対策試験開始、ロープと治具の改善。問題点の洗い出しと対策立案中。計画通り進んでいる。

このチームは女性3名のチームで業務は酸化物結晶の育成工程を受け持っています。業務での困りごとは育成炉で育成した結晶重量の測定作業。1個の重さが16kgと重く育成炉から結晶を取り出し、測定するために重量計に運ぶ作業でした。

この作業は、炉からの取り出しの際に腰に負担がかかるため、「重い」「痛い」の二重苦を伴っていたため女性でも無理なく作業ができるように改善する事にしました。

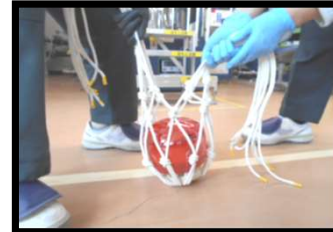


二人作業なら
結晶運搬可能



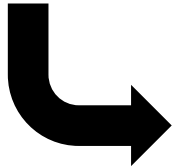
方法

ロープを使用して
二人で持ち上げる



問題点

ロープが残り結晶
重量が測れない



当社が考える改善活動のありかた

5S活動によって標準化を進め、組織力・チーム力を高める活動。

目的に向かって、ひたすら努力すれば達成できるというものではありません。また、達成すればいいというものでもありません。

達成過程で得られるモノもたくさんあります。

過程において得られるモノは、次の活動や仕事において大きな糧となるものが多くあります。

5S活動は、人づくりにおいて大きな成果を出すことができます。

しかし、ただの整理整頓活動で終わってしまっただけでは、人は成長しません。

5S活動を通じて、自ら考え、工夫し、行動する力をつける。

現状を打破し、顧客や環境に応じて最適な方法を自ら編み出す力をもちます。

5S活動は手法です。不要な資料や部品などを棄てるだけでなく、価値のないプロセスや手順、仕事をやめる改善までレベルアップすることで、自分たちの仕事の付加価値や生産性、安全性を両立したプロセスにすることができます。